

## 議事録

### 会議名：第15回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2003年12月13日PM1時37分より
- 場所：広島県立総合体育館 地下1階 中会議室
- 構成員：33名
- 参加者：産賀敏彦、湯村正仁、木谷直俊、渡辺道徳、橋本健蔵、小倉 肇、大元輝民、森 正典、榊 康守、木原資裕、草間益良夫、石井博貞、竹内善一、谷口直和、池江大輔、長崎 誠、宮広 匠、宮川拓将、緒方香織、佐々木 史、西野剣樹、伊東惣一郎、積山貴仁、竹澤竜平、三津井 厚、白川哲生、倉谷朋宏（以下委任状により出席と見做す）高澤貞三、三浦利雅、山神眞一、境 英俊、森山慎一以上32名、欠席者：前坂春奈以上1名  
新任理事：香川直己  
オブザーバーとして、腰山静雄、村井慎治

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。  
慣例に倣い会長の産賀敏彦を議長として議事が進められた。

#### ●記録

氏名：宮広 匠

E-mail：information@tyushi.com（不明点はこちらへ）

### Summary：

- 議題1：第14回理事会議事録確認
- 議題2：広島県理事について
- 議題3：幹事会報告（連盟役員・学生役員改選の報告）
- 議題4：全日理事会、常任理事会報告（全剣連有功賞等）
- 議題5：平成16年度大会について（日程及び審判長）
- 議題6：剣友会（中四学連・剣友剣道大会）の報告
- 議題7：中四大会グラドルール見直しについて
- 議題8：その他

## 1. 第14回理事会議事録確認

第14回理事会議事録を異議なく承認した。

## 2. 広島県理事について

報告者：草間益良夫

前回持ち越しになっていた広島県からの理事追加について次の者が推薦され、承認された。

- ・香川直己先輩（福山大学剣道部長・監督）：岡山大学・昭和63年3月卒の剣道五段
- ・香川直己先輩より新任の挨拶がなされた。

## 3. 幹事会報告

報告者：谷口直和

- ・11月2日の幹事会で改選された先輩理事の承認され、学生役員が改選されたことが報告された。
- ・加盟大学：岡山県立大学、岩国短期大学、島根県立大学（H15.11.2）の加盟が承認された。本日の幹事会で広島女学院大学の加盟が予定されている。
- ・脱退大学：順正短期大学（H15.11.2）の脱退が承認された。

## 4. 全日理事会、常任理事会報告

報告者：谷口直和

報告者：草間益良夫

- (1) 10月11日の全日理事会で、来年度より全日登録費が500円値上げして、1,800円になることが報告された。
- (2) 五月女武治先輩が、「全剣連有功賞」に推薦されることが決定し、全剣連において受賞が決定されたことが報告され、14日の開会式で伝達することとした。
- (3) 学生剣道改善委員会で答申された「審判委員会」が年明けからスタートすることになった。
- (4) 平成15年11月から全日本学生剣道連盟の新しい役員がスタートした。
- (5) 主管連盟の宿泊を伴わない審判員の交通費について、増額が検討されている。

## 5. 平成16年度大会について（日程及び審判長）

報告者：石井博貞

3月9～11日	リーゼミ	こぶしの里後山 宮本武蔵武道館
5月16日	選手権	愛媛県立武道館
5月29・30日	西日本大会	福岡市民体育館
7月4日	全日本選手権	日本武道館
9月12日	優勝大会	岡山県立総合文化体育館

10月17 or 31日	全日本優勝大会	大阪府立体育館
11月7日	全日本女子優勝大会	名古屋武道館
12月12日	中四国新人戦	広島県立総合体育館武道場

本来、選手権は香川県で行われる予定だったが、高松市立体育館の使用を全剣連四国地区講習会に譲って欲しい旨依頼が有り、急きょ愛媛県武道館に変更した。

平成16年度の選手権の審判長を、橋本健蔵先輩にお願いすることが承認された。(後に渡辺道德先輩に変更)

平成17年度の優勝大会は、岡山市総合体育館を使用しない方向で。また、6コートしか取れる会場がないので土・日の2日間かけての開催を予定。会場として岡山理大の加計記念体育館が有力(岡山県の行事との調整が必要であり留保した)。

## 6. 剣友会(中四学連・剣友剣道大会)の報告

報告者：小倉 肇

中四国の理事会が11月21日に行われた。

⇒来年の11月28日(日)に、中四国剣友剣道大会を広島県(広島県立総合体育館)で開催。広島県の大森杯と兼ねる方向で調整する。

再来年は、愛媛県 再々来年は、岡山県で開催。(原則として瀬戸内4県でまわす)

17年3月27日に行われる第2回全日本学連剣友剣道大会は、大阪府で開催。

役員改正

⇒会長	産賀敏彦先輩→湯村正仁先輩(H16.4.1から)
副会長	吉田正麿先輩、青野晃治先輩
理事	高知県が中野先輩→橋本健蔵先輩 他は変更無し
会長指名理事	今の3名に小倉 肇先輩が追加された
事務局長	村井慎治先輩

## 7. 中四大会グラドルール見直しについて

報告者：石井博貞

現在の大筋ものは平成7年に決められ、その後、改訂して来たが、全文改訂を行いたい旨、別紙のとおり提案がされた。

- ・「相手の力が作用しなくて、剣道具が外れ試合続行不可能の時は、反則1回(但し、合議の上)とする。」の条文を削除が決定。
- ・湯村正仁先輩から提案された中四国学生剣道大会のあり方を中心にまとめることになった。
- ・審判員構成の条文について、「卒業当時全日本学生剣道連盟に加盟していた大学の卒業生」と変更する方向で検討する。
- ・竹刀検量ではなく、竹刀の重さ、竹刀に異物が入ってないか、破損はないか検査するとある。だから検量合格ではなく検査合格とはっきりと。
- ・15・16条の違反と、不正竹刀を使用したときの違反の厳しい対処の違いが曖昧で

- ある。故に前者の厳しくは「チームの責任」、後者の厳しくは「個人の責任」とする。
- ・以上、現在のグランドルールについては、剣道の本質に外れないで、それにもとづき剣道の審判試合規則を普及するために書かれたもの。全剣連の試合審判規則に詳しく書かれており、実施されているのであまり多く書かない方向で検討することとした。
  - ・以下、2点が提案され、検討することとなった。
    - (i) 審判員の靴下は、支給せず審判員自身で用意したものを使い、大会本部で予備を準備する。
    - (ii) 優勝大会の女子の優秀選手を4人→7人に変更する。

## 8. その他

- (1) 連盟役員住所の変更が報告された。
- (2) 連盟本部の電話番号が2月7日より「XXXXXXXXXX」に変更。

以上の議事を終え、本会は午後14時52分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 15 年 12 月 13 日

中四国学生剣道連盟 第15回理事会

署 名 人 森 正 典

署 名 人 竹 内 善 一



## 次回 MTG

日 時：2004年5月15日（後に2004年5月22日に訂正）

場 所：愛媛県武道館・1階・大会議室

以上